

施主を表現するのも建築家の仕事だと思っています。（屋富祖） 家の中で自然に機能訓練できる環境が大切です。（馬場）



屋富祖 秀清 × 馬場 利子

やふそ ひできよ

1953年、伊是名村生まれ。77年に西日本工業大学工学部建築学科を卒業。86年に株式会社YAFUSO総合設計を設立、現在に至る。2011年に株式会社屋富組代表取締役役に就任。

ばば としこ

1957年、鹿児島県生まれ。聖母短期大学看護学部卒業後に病院勤務。老人介護施設勤務や整体院開業を経て2014年、夫の転勤に伴い沖縄に移住。今年3月から現職。

沖縄の住宅建築のカギは、 風通しをよくすること

ぜんそくやアトピー性皮膚炎など、住環境が健康に及ぼす影響は以前から指摘されています。今回は建築家の屋富祖秀清さんと、看護師として普段から患者さんと接している馬場利子さんが建築と健康の関わりについてそれぞれの立場からお話します。

馬場 私が20年ほど前に千葉県の大学病院に勤めていた頃、同僚の看護師が新しく建てられた病棟で仕事を始めた途端に体の不調を訴えたことがありました。結局彼女は以前からある古いほうの病棟に異動したのですが、今考えてみると彼女はいわゆるジックハウス

りません。

行き過ぎたバリアフリーの 問題点

屋富祖 最近では住宅や公共施設を中心にバリアフリーが定着しています。ところが、あまりに危険性の排除を意識した建物を作ってしまうと、子どもや高齢者の危険を察知する能力が低下してしまう恐れがあります。昔は家の中にも危険な場所があつて、子どもたちはその中で遊びながら自然に危険性を察知する能力を身につけたものです。ですから、例えばリビングから2階に上がる階段に、あえて手すりをつけないことも悪くないと思います。高齢者に関しても同様です。すべてが平坦だと、普段の生活の中で自然に運動できる環境がなくなってしまうのです。医療施設に行けば階段で運動させる訓練もしていますよね。そういう環境が住宅の中にも必要ではないかということです。

馬場 私のもまったくの同感です。家の中ですべてバリアフリーにしないと、人間は生きていけないのか。決してそうではない。屋富祖さんがおっしゃるように、機能訓練をするつもりで階段を1段上がって自分の部屋に入るとか、階段を2段上がってリビングに行くとか。そういう環境の中でこそ、人は人間らしく生きていけるのではないかと思います。

屋富祖 そういうことです。どうせなら、健康的に歳を取りたいですよね。最近では住宅だけではなく、街全体が過剰なくらい危険性を排除する傾向にあります。人が生活する上で、体力や精神を含めてどういう街づくりを進めていくのか、国民全体で考えな

かなりの数の病院やクリニックの設計を手掛けてきましたが、色づかいにはけっこう注意しています。濃紺などの明度が低い色でも上手く使うと高級感が出ますし、オレンジ色を効果的に使うと高齢者の方に「こは明るいですね」と言われることがある。住宅も同様ですよ。一般的に、最も落ち着く色はお肌の色に近いベージュだといわれていますが、例えば女の子の部屋にはピンク色を使うのもいいですし、子どもに勉強をしてほしければ脳を刺激する黄色を使うのもおすすめです。カーテンにしても皆さんベージュなどの無難な色を選びがちですが、私は「思い切ったワインレッドを使ってみましょう。生活が楽しくなりますよ」と提案しています。

馬場 分かります！以前カラーコーディネーターの先生のアドバイスで、鮮やかなブルーを身につけるようになりました。それまで自分が使ったことのない色だったので「ホントに？」とも思ったのですが、実際にブルーのカーディガンを着たりスカーフを巻いたりすると意外なほど落ち着くことに気がつきました。それで部屋のカーテンもブルーにしてみました予想以上にしっくりくる。色を変えるだけで生活が楽しくなるのもアリなんだなと思いました。

症候群だったのではないかと思っています。屋富祖 シックハウス症候群とは新築や改築した建物の影響で、頭痛やめまい、吐き気などの症状を訴えるものです。今のお話を聞くとその可能性はあるでしょうね。建物が人の健康に影響を及ぼすことは他にもあります。例えば主に住宅ですが、ダニやカビが小児性ぜんそくやアトピー性皮膚炎などを引き起こす原因になることが知られています。最近の住宅は気密性が高いので、どうしても湿度が上がってしまう。それが結果的にダニやカビに住みやすい環境を与えてしまっているわけです。

馬場 約2年前になりますが、私が初めて沖縄に来て感じたのが湿度の高さです。「この湿度どうしよう」と悩んでいました。実はわが家のクーラーは24時間、ずっとドライモードで働きっぱなしなんです(笑)。おかげで部屋のカビ臭さもとれてきました。

屋富祖 私は今でも埼玉県の浦和に設計事務所を構えているのですが、4年前に沖縄の会社を引き継ぐために40年ぶりに帰ってきたら、あまりの湿度の高さに驚いてしまいました。また沖縄ではコンクリート造りの家が目立ちますが、コンクリートは蓄熱性が高い。特に沖縄は暑いので、沖縄の建物は年中蓄熱しているんです。また、日中に蓄えられた熱

ければいけないでしょうね。

馬場 私たちの脳は、危険があるのならあるなりに考えるようにできていますよね。逆に言うと、危険がなければ何も考えないようになります。どうせ歩くなら、ちゃんと脳と体を動かしながら歩きたいですね。医療費の増大が問題になっていますが、いかに普段の生活の中で病気をしないような住環境を作っていくか、病気になるっても家の中で機能訓練が自然にできるか、そういう中で自然に年を重ねてこの世を去れたらいいですよ。

屋富祖 そうですね。私がこれからマイホームを作る方にアドバイスをするならば、緑り返しになりますがまずは風通し。それに熱の遮断、そして湿度のコントロールですね。もっとたくさんありますが、この3点をしっかりと押さえることができれば、暑い沖縄でも快適に過ごすことができると思います。それと「住宅は子どもが大きくなってから」とおっしゃる方がいらっしゃいますが、できれば早めに造ることをおすすめします。住宅の空間が子どもに与える影響というのは、幼少期の短い時間だけといわれていますからね。あと子ども部屋はなるべくコンパクトにして、できればリビングで勉強する環境づくりをしたいですね。リビングに自然に家族が集うような空間づくりということですね。

馬場 今日はとても共感することが多く、勉強になりました。ありがとうございます。

屋富祖 こちらこそ楽しかったです。ありがとうございます。

取材協力…ラフォンテ 那覇市首里桃原町1-13
TEL…098-8840059 5

大道中央病院
那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005 (代)
美容形成部門 TEL.098-869-0066
リハビリテーション部門 TEL.098-869-0050

メディカルプラザ大道中央
那覇市宇大道123 TEL.098-886-0007 (代)
一般内科部門 TEL.098-869-0711
循環器部門 TEL.098-886-0072
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検診部門 TEL.098-886-0078

小規模多機能型ホーム大道
那覇市大道94-3 TEL.098-885-0018

地域交流センター大道
那覇市大道94-3 TEL.098-885-0056

グループホーム大道が丘
那覇市大道94-3 TEL.098-885-0036

(提携)メディカルエステ大道
那覇市安里3-1-3 TEL.869-0018

(提携)福祉用具貸与・販売事業所
那覇市安里128 TEL.098-885-0100



医療法人 陽心会

理事長

高良 健

(提携)ヒルズガーデンクリニック
那覇市松川20-1 TEL.098-885-0333

(提携)ヒルズガーデン那覇
那覇市松川20-1 TEL.098-885-0300

介護老人保健施設 やすらぎの里
那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030

在宅総合ケアセンター陽心会
那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030

大道老人訪問看護ステーション
那覇市大道128 TEL.098-885-2885

グループホームたかまーみの家
那覇市安里3-1-47 TEL.941-0080

(提携)那覇市地域相談センター末吉
那覇市首里末吉4-6-1大明ビル1F TEL.098-885-0178

末吉老人福祉センター
那覇市首里末吉2-14 TEL.098-886-3510



社会福祉法人 陽風会

高良 健

(提携)有料老人ホーム健寿の杜
那覇市安里3-1-47 TEL.098-941-0070

デイサービスセンター安里
那覇市安里388-5 TEL.098-886-0328

デイサービスセンター三原
那覇市三原1-31-20 TEL.098-840-0051

辻町若狭クリニック
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0012

(提携)小規模多機能型ホーム若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550

(提携)地域交流センター若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0552

(提携)グループホーム若狭の家
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0551

壺川老人福祉センター
那覇市壺川2-3-11 TEL.098-853-1139

ケアハウス常夏の島
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036

小規模多機能型ホーム牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025

地域交流センター牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025

小規模多機能型ホーム三原
那覇市三原2-7 TEL.098-840-0027

地域交流センター三原
那覇市三原2-7 TEL.098-840-0027

(提携)小規模多機能型ホーム辻
那覇市辻1-6 TEL.098-951-0070

(提携)地域交流センター辻
那覇市辻1-6 TEL.098-951-0070

(提携)有料老人ホーム松風邸
那覇市辻2-10-4 TEL.098-869-8557

那覇市地域相談センター若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-863-1165

辻老人憩の家
那覇市辻2-14-1 TEL.864-0580

生活に影響を与える 部屋の色づかい

屋富祖 建物には色づかいも大切です。色を上手に使えば、同じ予算でも豪華に見えることができます。私はこれまで関東を中心に建築家の仕事だと思っています。

屋富祖 馬場さんのおっしゃるとおり、漆喰は通気性がある上に殺菌作用もある自然の建材です。北谷町のアメリカンビレッジ内にあるAKARAという建物は私が手掛けたのですが、その内部外壁にも漆喰を使用しています。余談になりますが、施主である版画家の名嘉睦さんがその前に立つととても絵になるんですよ。あれがガラス張りだとそうはならない(笑)。住宅でもそうですが、施主が建物の前に立った時に絵になるような、いわば施主を表現するのも建築家の仕事だと思っています。

は夜間に住宅内部に放散されるので、家中に熱がこもってしまう。そこで必要になるのが風通しです。風通しがいいと、先ほどの話に戻りますが湿気がこもることもありません。ですから、沖縄の建築に最も必要なのは風通しと言ってもいいでしょう。そういう意味では建材として漆喰もおすすめです。

馬場 漆喰は呼吸をするって聞いたことがあります。